

常なる磐

つねなる いわ

令和3年2月12日(金)

◇ 【検討中】 来年度からの部活動に関わる対応について③

<その③>

来年度の部活動大会の日程が固まりつつある。関係分は以下のとおり。

☆岡崎市小学校陸上大会 R3.9.30 (木・キッズデイズ期間中) 龍北スタジアム

★岡崎市小学校水泳分散記録会 R3.9.4 (土) 市内12小学校分散会場

水泳競技は、記録会を市内12小学校で分散開催し、記録を集計して表彰する形となった。以前は南北の2ブロックに分けて大会を行う大々的なものだったが、他の競技と同様にずいぶんスリム化された。

陸上競技は、龍北スタジアムが完成し、公式記録も残る万全の環境が整った。しかも、中学校新人戦との同日開催（実施方法は未定）であることから、条件を整えば中学生の競技の様子を参観できる。陸上を本格的に頑張ろうと考えている子供にとっては、競技意欲を高める絶好の機会である。

さて、<その②>で述べたように、来年度からの部活動の主体は陸上部で、9月末の陸上大会を見据えた活動となる。水泳部としての活動は、体力づくりが基本（大会への参加は希望制）で、暑さ対応も加味する運営だ。加えて、夏休み期間中は猛暑対応による部活動休止期間となるため、水泳部としての活動は1学期末までとなる。さらに、水泳を授業履修は1学期で完了する実態がある。

よって、PTA役員のご意見を伺いながら、夏休み期間中の「プール開放」については、廃止することを視野に入れている。

これには、他の理由もある。いわば「保護者の支援協力改革」である。

本校児童の保護者は、児童の少なさゆえ、PTA奉仕活動・資源回収・登校時の交通当番など、学校への協力度合いが他校に比べて格段に多い。こうした現状を鑑み、保護者の負担軽減が必要であると考えている。プール開放を行えば、複数回の監視員の協力を依頼せねばならず、しかも、猛暑の炎天下、焼けつくようなプールサイドでの対応は協力の度を越えている。見直しは急務である。

よい機会なので、他のPTA活動で考えていることを列記する。

- ①グラウンドの草取り等の奉仕活動の軽減（※通学路の草刈り整備は外せない）
- ②朝の交通当番の協力回数減（※対応方法を検討中）
- ③資源回収の回数減（※収入減に対応する方策を検討中）などがある。

いずれもPTA役員を交えて協議し、来春のPTA総会でお伝えする予定である。